

お知らせ

未来館の人気展示、コンテンツが1階企画展示ゾーンに集結！

特別イベント「世界のはじまりをさぐる」

2016年1月13日(水)～2月7日(日)開催

にっぽんかがくみらいかん

日本科学未来館(略称:未来館、館長:毛利衛、所在地:東京都江東区青海)は、2016年1月13日(水)～2月7日(日)の期間、特別イベント「世界のはじまりをさぐる」を開催します。

本イベントは、常設展(3～5階)のリニューアル工事に伴う展示エリア一部閉鎖(※)を機に、未来館の人気展示やコンテンツを1階の企画展示ゾーンに集め、宇宙、地球、生命分野それぞれの「はじまり」をテーマにして、最新研究成果とともに紹介するものです。

会場は、展示エリア、トークエリア、シアターエリアで構成されます。展示エリアでは、「宇宙はいつどのようにして誕生したのだろう」など、誰もが疑問に思ったことのあるテーマについて最先端の研究を模型やパネル、映像で紹介しします。トークエリアでは、未来館の科学コミュニケーターが会期中、毎日トークイベントを開催。シアターエリアでは迫力ある大画面で、宇宙、地球、生命分野それぞれの映像作品をお楽しみいただけます。

展示、トーク、シアターの3つを通して、先端科学が迫るさまざまな「はじまり」に触れることのできる本イベント。常設展と同様、子どもから大人までさまざまなスケールで“世界”のしきみをさぐることのできる内容です。

ぜひ貴媒体にてご掲載・ご取材いただきますようお願い申し上げます。

■開催概要■

名称 特別イベント「世界のはじまりをさぐる」
会期 2016年1月13日(水)～2月7日(日)
会場 日本科学未来館 1階企画展示ゾーン(東京都江東区青海2-3-6)
開催時間 午前10時～午後5時
休館日 火曜日
料金 無料(ただし、常設展への入場は別途入館料が必要です)
主催 日本科学未来館

〈会場構成〉

展示エリア…宇宙、地球、生命分野について「はじまり」をテーマに最先端の研究を模型やパネル、映像で紹介しします。

トークエリア…科学コミュニケーターやボランティアがさまざまな科学の話題をわかりやすく紹介しします

シアターエリア…宇宙、地球、生命などをテーマにした4本の映像作品を会期中毎日、上映しします。

※常設展リニューアルについて

日本科学未来館は、2016年4月20日(水)に、常設展の約半分のエリアをリニューアルオープンしします。なお、常設展リニューアル工事に伴い、2016年4月18日(月)までの期間、一部の展示エリアを閉鎖する期間がございます。(一部閉鎖の期間中におきましても、休館日および開館時間に変更はございません。)

一般からのお問い合わせ先	本件に関するお問い合わせ先
日本科学未来館 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL http://www.miraikanjst.go.jp	日本科学未来館 展示企画開発課 広報普及担当 Email: press@miraikanjst.go.jp TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150

特別イベント「世界のはじまりをさぐる」 詳細

■展示エリア

生命はいつごろ誕生したのでしょうか？地球や太陽系はいつごろできたのでしょうか？そもそも宇宙はいったい、いつどのようにして誕生したのでしょうか？皆さんも一度は疑問に思ったことのあるテーマについて、その先端研究を模型やパネル、映像で紹介します。

・宇宙のはじまりをさぐる

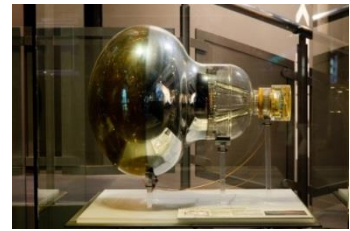
2015 年ノーベル物理学賞の受賞で話題になったニュートリノを観測するセンサー「光電子増倍管」のレプリカをはじめ、現在建設中の超巨大望遠鏡「TMT」の模型などを展示。宇宙の誕生を解き明かそうとする研究の数々を紹介しします。

・太陽系・地球のはじまりをさぐる

太陽系の起源や進化を知るために小惑星を目指し飛行中の探査機「はやぶさ 2」の模型や、初代「はやぶさ」の帰還カプセルのレプリカなどを展示。私たちがいる地球や太陽系がどのように作られたのかを解き明かす研究を紹介しします。

・わたしのはじまりをさぐる

生命が最初に誕生した有力な場所として注目を集めている深海の熱水噴出孔。深海生物の標本などとともに、どのように生命がはじまったのかを考えます。



光電子増倍管

■トークエリア

会期中、未来館の科学コミュニケーターやボランティアがさまざまな科学の話題をわかりやすく紹介するミニトークを毎日実施します。

時間：11:35 / 12:35 / 13:35 / 14:35 / 15:35

所要時間：各回 約 15 分間

約 30 席、予約不要、入退場自由

[2015年1月31日(日)の11:35および14:35の回は研究者によるトークイベントを実施]



■シアターエリア

会場内の大型スクリーンでは、宇宙、地球、生命などをテーマにした4本の映像作品を会期中毎日、上映します。迫力ある大画面で子どもから大人までお楽しみいただけます。

〈上映プログラム〉

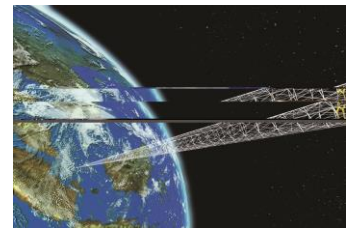
「Young Alive! iPS細胞がひらく未来」 10:30 / 13:30 (約30分間)

「FURUSATO 宇宙からみた世界遺産」 11:10 / 14:10 (約40分間)

「宇宙エレベータ 科学者の夢みる未来」 12:00 / 15:00 (約30分間)

「ちきゅうをみつめて」 12:50 / 15:50 (約30分間)

約100席、予約不要、入退場自由



「宇宙エレベータ 科学者の夢みる未来」
(c) 日本科学未来館、シブヤテレビジョン エッグボックス

関連イベント

サイエンス・ミニトーク特別編

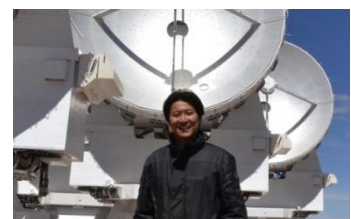
「見えない光で見えてくる宇宙—ALMA 望遠鏡で観る惑星系のはじまり—」(仮)
ALMA 望遠鏡やすばる望遠鏡で実際に観測を行っている秋山永治さんをお招きし、最新の研究成果や観測現場のお話をうかがいます。

開催日時：2016年1月31日(日)11:35~12:05、14:35~15:05

開催場所：日本科学未来館 1階 企画展示ゾーン

講師：秋山永治(国立天文台チリ観測所 特任助教)

約50席(立ち見可)、参加無料、予約不要



秋山永治(国立天文台チリ観測所)